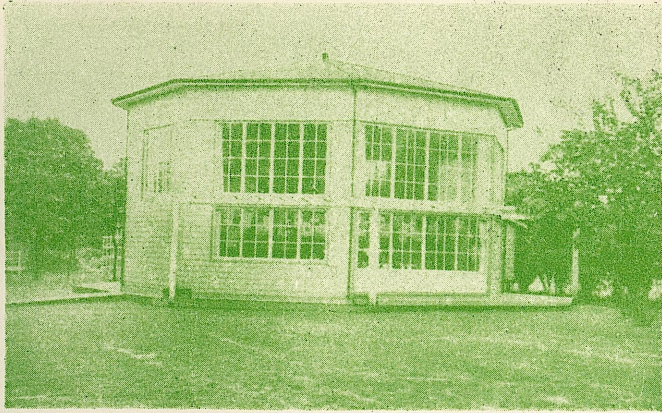


施 設 訪 問

— 愛 育 研 究 所 附 属 愛 育 幼 稚 園 —



↑ 幼 稚 園 前 景

↓ 階下で机を囲んでの工作

こゝは昭和二十八年六月に完成したものである。
園児・一〇〇名
先生・七名

この幼稚園は、二階建、八角形という珍しい建方であり、柔かなクリム色の園舎は、木立ちの多いこゝ、麻布盛岡町の緑の中に明るい調和を示している。

内部の設備は、ことごとくに合理的に設計されてお



↑ 二階から一階に掛け渡された大きな滑り台

り八方の窓からさし込む日ざしも、遊び興ずる幼ない園児達の小さな肩先にあふれる。こゝを設計された半島義友先生にお聞きしたところ、二階の観察室からは、一階の丁度ホールのような保育室がのぞかれ、一方、下に遊ぶ園児達にはこゝをさえぎっている薄いカーテンと、網の掛つている奥で、保育観察に余念のない保姆先生の姿は見えないとのこと、つまり園児の最も自然な姿を鮮かにキャッチ出来るのである。その他に、知能の発達遅れた子供達の保育室があり、発達遅れた子供や性格異常の子供をどう教育したらよいかを研究しながら保育している。園児三十名、先生三名